

## 東京大学・原子力国際専攻：最先端研究体験学習プログラム ～原子力工学の叡智で地球規模の課題解決に取り組む～

東京大学大学院工学系研究科 原子力国際専攻では、原子力工学の研究で培われた技術と知見を基盤に、次世代原子炉や核融合技術といった未来のエネルギー開発、加速器・量子ビーム・医療技術・微量核種分析などの高度放射線利用技術、さらにはコンピュータシミュレーションやAIを駆使した先進的な研究を展開しています。これらの研究は、エネルギー・環境・医療など、人類が直面する地球規模の課題を解決するための重要な一歩です。

本プログラムは、青森県の高校生の皆さんに向けて、東京大学で行われている最先端の科学技術研究の現場にふれ、未来の科学者・技術者としての可能性を広げていただくことを目的としています。大学の教員や研究者との交流を通して、科学技術がどのように社会や人々の生活を支えているのかを体感し、将来の進路選択や研究への意欲を高めていただければ幸いです。


プログラムでは、以下の内容を予定しています：

- 世界を変える研究の舞台をのぞく：研究設備・実験室を訪問して、研究を疑似体験します。
- 世界の第一線で活躍する教授陣による特別講義：最前線の知見を直接学びます。
- テーマ別ディスカッション：参加者同士で意見を交わし、科学技術の未来や自分たちの役割について考えます。

原子力国際専攻は、科学の力で社会と地球の未来を切り拓く「知の拠点」です。本プログラムを通して、「知る・考える・挑戦する」楽しさを感じてください。

皆さんの参加を心よりお待ちしております。

青森県では、県内高校生の皆さんを対象に、東京大学・原子力国際専攻で行われる特別なプログラム、及び原子力関連研究施設の視察に参加する高校生を募集します。

- 1. 募集対象** 将来、原子力をはじめとする先端科学技術の研究開発を通じて、社会や地球の未来に貢献したいと考える高校生（県内10名程度）
- 2. 実施日** 令和8年7月29日（水）午後～31日（金）（2泊3日）  
（青森県内新幹線駅発着、途中仙台駅等での乗車・下車も可能）  
※ 行程は裏面をご確認ください。
- 3. 参加費** 無料（青森県内新幹線駅（仙台駅等で乗車・下車する場合は仙台駅等）までの交通費、夕食代は自己負担）
- 4. 応募方法** 令和8年5月26日（火）必着で、下記書類をE-mailで提出してください。  
<提出資料>①参加申込書、②自己活動歴（自己PR）（原稿用紙800字程度）、  
 ③小論文（原稿用紙1,200字程度）：原子力エネルギー、高度放射線利用、量子コンピューター・AIのいずれかの分野において、将来どのように地球規模の課題解決に貢献したいかを述べてください。  
【様式】青森県ホームページからダウンロードできます。（←QRコードからどうぞ）  
[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/g-richi/kouhou\\_program.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/g-richi/kouhou_program.html)  
<提出先>青森県環境エネルギー部原子力立地対策課（担当：広報企画グループ）  
[g-richi@pref.aomori.lg.jp](mailto:g-richi@pref.aomori.lg.jp)  
※ 原子力立地対策課から受領確認のメールを送付します（送付翌日から3日内目途）。メールが届かない場合は、下記問合せ先までご連絡ください。
- 5. 参加者の選定及び連絡** 提出資料をもとに、東京大学原子力国際専攻の教員が参加者の選考を行います。選考結果については、応募いただいたE-mailアドレス宛て、6月下旬頃にご連絡します。また、参加者として選定された場合には、所属する高等学校を通じて、参加に当たっての留意事項等をご連絡します。

【問合せ先】青森県環境エネルギー部原子力立地対策課 広報企画グループ 017-734-9738（直通）

**令和8年度行程予定**

- 【注意事項】**
1. 列車時刻は概ねの時刻で、変更の可能性があります。
  2. 新幹線乗車駅までは各自お越しく下さい。県職員は新青森駅から随行します。
  3. 原子力関連研究施設の視察では、施設側に、個人情報（マイナンバーカード等）の写し等を提出する必要があります。
  4. 本事業については報道機関に情報提供するため、メディアに報道される可能性があります。
  5. 宿泊ホテルは朝食付きです。

**○7月29日（水）**

奥羽本線（青森行）

13:45 弘前 発 — 14:25 新青森着  
はやぶさ60号（東京行）  
15:36 新青森 発  
16:00 八戸 発 ※仙台駅等からの乗車も可能。新幹線内で合流する。  
— 18:39 上野着 18:44 東京着  
（夕食：各自） 上野駅または東京駅近郊（宿泊）

**○7月30日（木）**

宿泊先 →（借上バス）→ 東京大学  
東京大学プログラム参加

**原子力国際専攻「最先端研究体験学習プログラム」タイムスケジュール**

9:00 東京大学 到着  
9:00～9:45 本郷キャンパス見学（県職員案内）  
10:00～12:00 プログラム参加  
12:00～13:00 昼食（学食）・休憩（県職員案内）  
13:15～15:30 プログラム参加  
16:00 東京大学 発

東京大学 →（借上バス：約115km）→ 茨城県水戸市内  
（夕食：各自） 水戸市内（宿泊）

**○7月31日（金）**

宿泊先 →（借上バス）→ 原子力関連研究施設（東海村、大洗町等）  
原子力関連研究施設視察

原子力関連研究施設 →（借上バス）→ 水戸駅（昼食：弁当）  
特急ひたち13号（仙台行）  
14:06 水戸 発 — 17:25 仙台 着 ※仙台駅等での下車も可能。  
はやぶさ33号（新青森行）  
17:53 仙台 発 — 19:09 八戸 着  
19:37 新青森着  
奥羽本線（大館行）  
20:03 新青森 発 — 20:40 弘前 着